

長谷川哲士

アッシュダンサー

象られたヒトガタとして産まれ落ち

この世に落ちた刹那より死する目前まで

立たされ続け立ち尽くし立ち往生

滲む血の如き衝動は

狂おしいダンスを発生せしむる

俺という名のお前は

俺のマリオネット

オドレオドレ笑止千万兎のダンス

肉の身震わせ空気を震わせ

地球を踏み締め宇宙に轟け

俺のダンス

心臓の鼓動がビート

魂と肉との饗宴

俺というお前に魂が吹き込まれる

ハダカに剥かれてもオドル

死んでもオドル

それがダンスの始まりであり

終わりでもある

俺は灰の踊り子

黙って死す可からず